

Gateway to Korea

日系企業駐在員のための
Advanced Executive Program



Advanced Executive Program



YONSEI UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL OF PUBLIC ADMINISTRATION

プログラム 紹介

「Gateway to Korea」、AEPとは

延世大学行政大学院が2016年に新しくローンチングした
日系企業駐在員のためのプログラムです

概要

1 内容

韓国最高峰の私立大学である延世(ヨンセ)大学の有名講師陣及び各分野の著名人が、韓国でのビジネス成功に必須不可欠である、韓国の政治・社会・文化・経済に対して、これまでの歴史的歩と現況、そして今後の展望を、詳しく、分かりやすくお伝えします。さらに、韓国での人事・組織戦略及び、リーダーシップとコミュニケーション戦略など、韓国独特の社会風土に適したビジネス戦略を現場中心の事例を通じてご説明します。

また、延世大学と繋がり深い各分野のキーパーソン及び経営者ネットワークを共有し、韓国でのビジネス成功を幅広くサポートします。

2 プログラム対象及び定員

- ・対象：韓国在住の日系企業(及び政府機関など)駐在員、又は研修者
- ・定員：1期30名限定(※先着順)

3 プログラム期間

全12週、週1日(水曜日)、19時～21時半、2時限構成
(※18時～19時に休憩室にて夕食を提供致します)

4 登録費

395万won(KRW)

5 講義言語

日本語(※一部同時通訳)

6 第2期開講日及び登録期間

- ・開講日：2017年9月13日(※9月6日オリエンテーション)
- ・募集期間：2017年6月19日～2017年9月5日(※30人目以後の申込者は受付「待機」となる)
- ・登録金納付期間：2017年8月16日～9月5日(※30人登録時点で受け付け終了)



プログラム 紹介

Advanced Executive Program

特典

① 総長からの修了証授与

修了者には、延世大学総長名義の「延世AEP修了証」が授与され、「延世大学同門生」となります。「学縁」等、人脈が重視される韓国社会にて、延世大学の同門生になることで、ビジネス現場だけでなく、韓国での生活において多方面で活躍することが出来ます。

② 国内高級ネットワークの構築

修了証授与式と共に行われる「Networking Party」を通じて、延世大学が持つ財界・法曹界・言論界・政界などの幅広いネットワークを共有するだけでなく、AEP前期参加駐在員グループとのネットワークを構築することによって、韓国でのビジネスの成功に力強い「仲間」を作ることが出来ます。

③ 語学堂の登録費割引

国内最高の韓国語教育機関である、「延世大学語学堂」の授業料20%割引を、「AEP」登録者だけでなく、同じ会社の駐在員及び家族にまで提供します。

④ セブランス病院の健康診断サービス割引

韓国最高の大学病院である「セブランス病院」の健康診断サービスを、「延世大学同門生」として20~30%割引します。



カリキュラム

前期

| 週 | テーマ | 内容 |
|---|-----------|------------------------|
| 1 | 韓国政治 | 韓国政治、歴史的歩みと現在の座標 |
| 2 | 北朝鮮 | 北朝鮮と南北分断の理解 |
| 3 | 日韓関係 | 日韓関係のあるべき未来像 |
| 4 | 韓国外交安保 | 朝鮮半島の安保問題 |
| 5 | 韓国社会文化 | 戦争の記憶と韓国社会文化 |
| 6 | 韓国マスコミと政治 | 大統領弾劾をめぐるマスコミと政治 |
| 中 | 韓国文化現場訪問 | 大手芸能プロダクション本社訪問・AEP同門会 |

後期

| 週 | テーマ | 内容 |
|----|----------------------|-------------------------|
| 7 | 韓国経済 | 韓国経済、激動の歴史と展望 |
| 8 | ビジネス営業戦略 | 韓国における「営業」、そして営業力強化 |
| 9 | 労務 | 韓国労務の理解と事例 |
| 10 | 韓国企業文化 | 韓国企業文化の理解と企業グローバル戦略 |
| 11 | 人事制度 | 韓国における人事制度と現場戦略 |
| 12 | コミュニケーション・リーダーシップ | 韓国におけるコミュニケーションとリーダーシップ |
| 末 | 修了証授与式・ネットワーキングパーティー | |

(※講師の事情などにより、カリキュラムの詳細テーマ及び日程を変更することがあります)

Networking Party & 修了証授与式

Advanced Executive Program

Networking Party & 修了証授与式

ビジネス、特に新たな舞台への進出と成長を成し遂げるためには現場でのネットワークは必須不可欠な要素です。

延世大学のAEPでは日系企業駐在員の皆様が韓国でのビジネス成功だけでなく、韓国においてのより楽しく活気あふれる活動をサポートするため、延世大学が持つ財界・法曹界・言論界・政界における幅広いネットワークを共有できる機会を提供します。

韓国社会各界のオピニオンリーダー、経営者、そして当プログラムの講師陣を招待するNetworking Partyは、皆様のビジネスの成功における力強い「仲間」作りの場となるでしょう。

さらに、当AEPの全過程を修了した方には、延世大学総長名義の「延世AEP修了証」が授与され、「延世大学同門生」となります。AEP参加者皆様の韓国でのビジネス活動を延世大学同門が積極的にサポートします。



主な講師陣

Gateway to Korea の全講座には、日系企業駐在員のための韓国の政治・経済・社会・文化及び、韓国でのビジネス戦略における最高の講師陣を構成しております。



カン・イントク(강인덕) 博士

- * (現)日本聖学院大学名誉教授
- * (前)統一部長官
- * (前)中央情報部北朝鮮情報局長
- * (前)中央情報部心理戦局長
- * (前)極東問題研究所所長

韓国外語大学ロシア語課学士
慶熙大學政治学博士

- * 『北朝鮮全書』(1974)
- * 『共産主義 批判』(1981)
- * 「南北関係なぜいつも断絶するのか」(1995)
- * 北朝鮮問題における韓国最高の権威者であるカン元統一部初代長官が南北関係の歴史と韓国の安保問題を詳しく説明します。

テーマ:「北朝鮮と韓国の安保問題」



コン・チョルヒョン(권철현) 博士

- * (前)東亜大学 行政学科教授
 - * (前)国会議員
 - * (前)駐日本国特命全権大使
 - * (前)世宗財団 理事長
- 延世大学政治外交学学士
つくば大学社会学博士

- * 『新 釜山大改造論』(2014)
- * 『肝太い大使、堂々な外交』(2011)
- * 『地方よ起き上がれ』(1994)
- * 2008年～2011年の3年間駐日大使を務めながら日韓の真の交流と協力について大きく活躍。その中で描く日韓のあるべき未来像について語る

テーマ:「日韓関係のあるべき未来像」



ジョン・グヒョン(정구현) 教授

- * (現)KAIST経営大学教授
 - * (前)Samsung 経済研究所所長
 - * (前)韓国経営学会会長
 - * (前)延世大学経営大学院院長
- ソウル大学経営学学士
ミシガン大学大学院経営学博士

- * 『革新の時間』(2016)
- * 『韓国の第3セクター』(2016)
- * 『我々はどこに向かっているのか』(2013)
- * 『韓国の企業経営20年』(2008)
- * 『韓国企業のグローバル経営』(2008)
- * 韓国を代表する経営学者が韓国経済の歴史と現状、そしてその展望をわかりやすくお伝えします。

テーマ:「韓国経済、激動の歴史と展望」



キム・ユン(김윤) 会長

- * (現)三養グループ会長
- * (現)韓日経済協会会長
- * (現)韓日産業・技術協力財団理事長
- * (現)全国経済人連合会副会長

高麗大学経営学学士
Monterey Institute of
International Studies MBA

- * 2013年、「韓国経営者賞」
- * 2007年 金塔産業勲章
- 韓国最古企業の一つと言われる三養グループを率い、化学、食品、医薬バイオ等、幅広い領域で活躍する最高経営者

テーマ:「韓国企業の特徴と企業文化」

主な講師陣

その他、情報公開不可能な現役政府関係者を含め、超豪華講師陣が構成されております。紙面上の制限がございますので、全講座の講師陣情報をお求めの方は、次の宛先にてご申請いただければ資料をお送り致します。

宛先: gateway2korea@yonsei.ac.kr



シム・ギュソン(심규선) 大記者

- * (現)東亜日報大記者(常務)
 - * (現)東亜日報コンテンツ企画本部長
 - * (前)東亜日報東京支社支局長
 - * (前)東亜日報編集局長
 - * (前)東亜日報政治部長
- ソウル大学国語教育学学士

- * 韓国大手新聞社である東亜日報の元東京支社支局長であり、日韓両国のマスコミに詳しいシム大記者が、韓国社会におけるマスコミの特徴と役割、そしてその影響に対して詳しく説明します。

テーマ:「韓国社会とマスコミ」

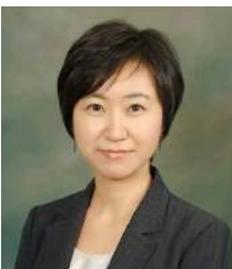


キム・サンジュン(김상준) 教授

- * (現)延世大学政治外交学科教授
 - * (前)延世大学対外協力処長
 - * (前)現代日本学会会長
- 延世大学政治外交学学士
慶応大学大学院政治学修士
University of Chicago 政治学博士

- * 『韓国の大統領リーダーシップと国家管理』(2013)
- * 『再生する都市空間と市民参画』(日文、2014)
- * 「日本政治変化が総理の任期に与えた影響」(2013)
- * 「日本の安全保障と軍事活動性」(2013)
- * 延世大学が誇る日本政治専門家が、中立的観点から日韓関係の歴史とあるべき姿を語ります。

テーマ:「韓国政治、歴史的歩みと現在の座標」



Helen J.S. Lee(이힐렌) 教授

- * (現)延世大学Underwood 国際大学副教授
- Washington University, St. Louis 学士
Cornell University 修士
University of California, Irvine 博士

- * 『Reading Colonial Japan: Text, Context, and Critique』(2012)
- * 『Besieged Peace, Refracted War Memory: A Study of Kure, the Naval Port of Hiroshima Bay』(2015)
- * 日本、そして日本社会を最も客観的観点で研究してきた実力派教授。

テーマ:戦争の記憶と韓国社会文化



イ・ソンゴン(이성권) 兼任教授

- * (現)東義大学兼任教授
 - * (前)KOTRA(韓国貿易投資振興公社) 常任監査
 - * (前)大統領秘書室市民社会秘書官
 - * (前)国会議員
 - * (前)駐日本神戸総領事
- 釜山大学哲学科学士
早稲田大学国際関係学修士

- * 『人災共和国を超え』(2015)
- * 『疎通は権力を勝つ』(2011)
- * 日本での留学の際には、自民党の河野太郎議員の秘書を務め、また、国会議員になっては韓日議員連盟で活躍するなど、日本に最も詳しい政治家として名を上げるイ兼任教授が、韓国の貿易構造と戦略に対して語ります。

テーマ:「韓国政治の意思決定過程」

推薦の辞



私は韓国駐在10年目を迎え、自分なりに韓国の歴史や政治、経済について勉強し、たいの事は理解してきたつもりでいました。しかしながら、日韓関係の根底にあるものは何なのか、表向きでなく真の韓国人の考え方その真意を知りたくGateway to Korea開催の案内を見て直ぐに参加を決意しました。

さすがに延世大学とあって、著名人からの興味ある、ここでしか言えない本音の話を聞くことが出来、たいへん満足しております。

正直、第1回目とあって、不満点もいくつか御座いましたが、臨機応変なスタッフの対応もあり、不満点は直ぐに改善され、講義に対してもアンケートを取って、2回目はより内容の濃いものになると期待されます。

韓国で駐在している方々は肌では日本人と韓国人の差を感じている部分があると思われます。その差が何故あるのか、きちんとお互いの国の考え方を理解する必要があります。今時、韓国に来て日本の考え方を押し付けているような日本人はいないと思いますが、韓国人の考え方を理解しないで、マネジメントは言うまでも出来ません。

Gateway to Koreaは歴史的な背景から学ぶことが出来るだけでなく、韓国で著名な方々との人脈形成もできる良い機会です。

日韓関係は歴史的な背景のみならず、少しの誤解の積み重ねから生じています。

私自身これらを理解して、Gateway to Koreaを通じて日韓関係回復の懸け橋になればと思っております。

皆さんも色々な志を持って参加できる、そんなプログラムだと思われま。

KOREA MURATA Electronics 社長
Gateway to Korea 第1期 代表
藤本 征士

私が、Gateway to Koreaへ参加を考えたのは、韓国における政財界、教育機関、芸能界、から参加される著名な方々との人脈、そして、受講される日系企業TOPの素晴らしい方々との出会いを得たいと考えたからです。自身、韓国在住7年目、2016年下期より韓国で独立起業したこともあり、その思いは更に募り、参加を決定するに至りました。

まず、お伝えしたいのが延世大学の素晴らしく美しいキャンパスです。学生が行きかう中を通り抜け、学び含まで向かう空気感は、自身が学生時代にタイムスリップしたような高揚感を得られ、あの時の自分を思い返せます。また、主催者側の粋な計らいで、講義前に講堂内で参加メンバーと食事ができるのですが、これがメンバー間交流を深め、リラックスした雰囲気の中で講義に臨める状態を演出しています。そして、本題の講義ですが、これが圧巻です！講師陣の母国韓国への愛情の深さ、日韓関係への思いの深さ、これが前提となり、政治、経済、文化、芸術、日韓問題等々、ご自身の視点で鋭く論じられるため、自分の知識欲がどんどん満たされていき、前のめりになって受講されること請け合いです。

最後に、主催者と第1期生連携を取り、改善点を都度ブラッシュアップしてきましたので、我々以上の満足度を第2期生の方々は得られるものと確信をしております。是非受講されることをお勧めします。

(株) Absolute Design 社長
Gateway to Korea 第1期 幹事
足利 成司



Advanced



第1期修了証を授与、駐在員向け延世大講座

韓国の日系企業駐在員と研修者を対象にした韓国の延世大学行政大学院の教育プログラム「Gateway to Korea—Advanced Executive Program (AEP)」の第1期受講生の修了式が21日、開催された。20人の受講生が金基正・行政大学院院長から修了証を受け取った。受講生は今後、プログラムを通じて得た知識と人脈を使って韓国でのビジネスの成功を目指す。日韓関係の新たな架け橋となることも期待される。

パーティーには、受講者のほか、日韓のビジネスマンや延世大関係者ら計100人が出席した。

初めにあいさつした延世大の金用学総長は「受講生を延世大学同門生として歓迎する」と述べ、同プログラムの成功を祝った。長嶺安政駐韓大使も修了式に参加し、「日韓関係の促進に向け、プログラムがさらに発展するよう、大使館を挙げて支援していきたい」と話した。

アマノコリア戦略事業本部の小野坂秀樹・本部長は「韓国の歴史や文化、政治経済を深くかつ体系的に一流の講師陣から学べた。今後、韓国で業務を行う上で役に立つ内容だった」と述べた。IHI韓国支店の葛西邦武・支店長は「延世大出身の商談相手にプログラムの受講の件を説明したところ、『私の後輩ですね』と言われて親密になった」と、プログラムが人脈構築に役立った

経験を話した。

同プログラムは、リブ・コンサルティング(東京都千代田区)韓国支店の権聖主・延世大客員教授が発案。ソウルジャパンプラブ(SJC)が主催する勉強会やセミナーで韓国について熱心に学ぼうとしている日系駐在員たちの姿に感銘を受けたことがきっかけだった。

今回は第1期ということもあり不足な点もあったという。しかし、受講生が「プログラムをみんなが一緒に作り上げていく」という意識を持って、積極的に改善策を提案してきた。第2期はより完成度の高い教育課程を目指す。

権教授は「日韓の民間交流こそが相互の誤解や不信を解く最善の道。今すぐに目に見える成果は現れなくても、誰かが持続的にやっていかなければいけない活動」と話した。



修了証授与式後の記念撮影=21日、ソウル(NNA撮影)

※この記事は、アジア経済ビジネス情報を発信するNNA(株式会社エヌ・エヌ・イー)の許可を得て掲載しています。(http://www.nna.jp/)

YONSEI,

Leading the Way to the Future

登録申し込み案内

第2期(2017年9月)、延世大学『Gateway to Korea-日系企業駐在員のためのAEP』へ登録ご希望の方は、次の情報をメールに記入し、右下の宛先までお送りください。

- ❶ 氏名:漢字(ふりがな)/英文
- ❷ 所属・肩書(職名)
- ❸ 連絡先:e-mail / 電話番号(携帯)

宛先: gateway2korea@yonsei.ac.kr

メールを送りいただいた方に「登録書」ファイルを返信しますので、そちらを記入して返送していただくことになります。

お問い合わせ(※日本語対応可能)

• e-mail : gateway2korea@yonsei.ac.kr • 電話:0508-5181-7868 又は 0508-5097-4252



YONSEI UNIVERSITY

03722 大韓民国ソウル特別市西大門区延世路50番地